

## 洲本市 子ども・子育て支援新制度におけるニーズ調査（案）

（小学生保護者用）

## 調査ご協力をお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

平成 24 年8月、国において「子ども・子育て支援法」が制定され、各自治体は「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなりました。

このため、事業計画策定に向け、市民の皆様の子育て支援や少子対策に関する生活実態、ご要望・ご意見などを把握すべく、「洲本市 子ども・子育て支援新制度におけるニーズ調査」を行います。

この調査は、住民基本台帳の中から小学生の保護者の方を無作為に 1,000 人抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただき、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

洲本市長 竹内 通弘

## 【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートには、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。特にことわりのある場合以外は、**封筒の宛名のお子さん**のことについてご記入ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、**24 時間制**（例：午後 5 時→17 時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、**ことわり書きや矢印に従って**ご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の**返信用封筒に入れて 11 月 20 日(水)まで**にご投函ください。
- ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

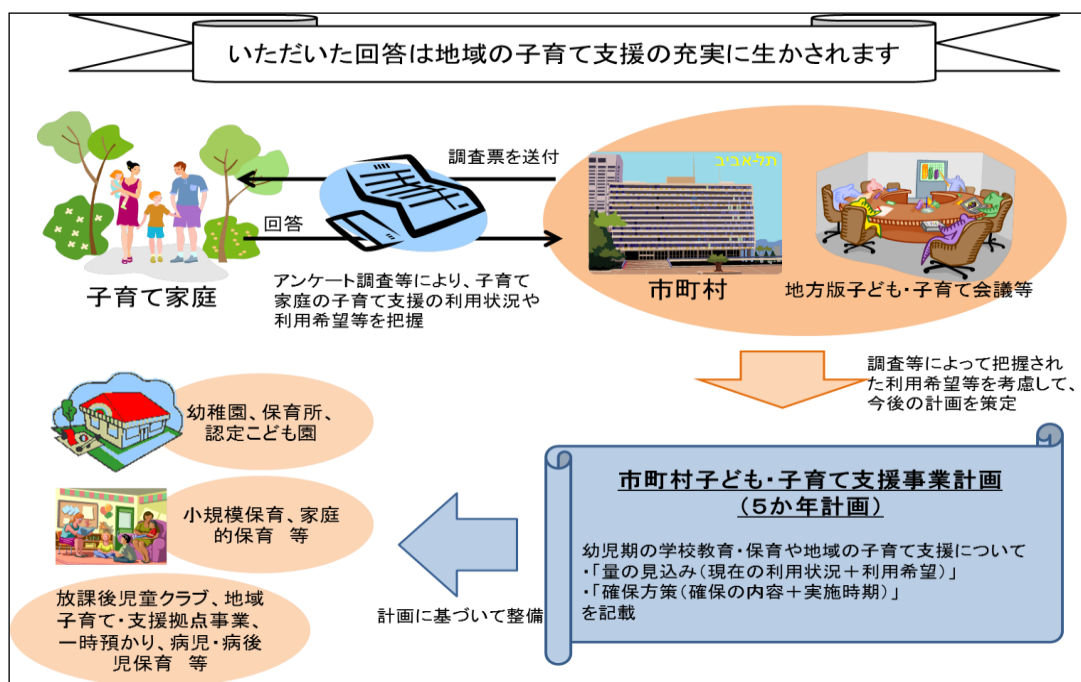
【お問い合わせ先】 洲本市 健康福祉部 福祉課

電話：0799-22-3332

## 回答するにあたってお読みください

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。



### （用語の定義）

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：問16までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問17以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

封筒の宛名のお子さんご家族の状況  
についてうかがいます。

国・必須 問1 お住まいの地区はどちらですか。小学校区でお答えください。(〇は1つだけ)

- |          |          |          |                        |         |
|----------|----------|----------|------------------------|---------|
| 1. 洲本第一小 | 2. 洲本第二小 | 3. 洲本第三小 | 4. 加茂小                 | 5. 大野小  |
| 6. 由良小   | 7. 中川原小  | 8. 安乎小   | 9. 都志小                 | 10. 鮎原小 |
| 11. 広石小  | 12. 鳥飼小  | 13. 堺小   | 14. 広田小 (南あわじ市・洲本市組合立) |         |

国・必須 問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

平成 ( ) 年 ( ) 月生まれ

国・任意 問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。数字を ( ) 内にご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番小さいお子さんの生年月をご記入ください。

子どもの数 ( ) 人 末子の生年月 平成 ( ) 年 ( ) 月生まれ

国・必須 問4 この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみてどなたですか。(〇は1つだけ)

1. 母親                      2. 父親                      3. 祖父母                      4. その他 ( )

国・必須 問5 この調査票にご回答いただいている方には、配偶者はいらっしゃいますか。(〇は1つだけ)

1. いる                      2. いない

国・必須 問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っている方は、お子さんからみてどなたですか。(〇は1つだけ)

1. 父母ともに    2. 主に母親    3. 主に父親    4. 主に祖父母    5. その他 ( )

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

国・任意 問7 宛名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方(施設)を、お子さんからみた関係でお答えください。(〇はいくつでも)

1. 母親                      2. 父親                      3. 祖父母                      4. 小学校                      5. 放課後児童クラブなど  
6. その他 ( )

※「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

国・任意 問8 宛名のお子さんの子育てに、もっとも影響すると思われる環境は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 家庭                      2. 地域                      3. 小学校                      4. 放課後児童クラブなど  
5. その他 ( )

国・任意 問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

- |                                    |            |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } ⇒ 問9-1 へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |            |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } ⇒ 問9-2 へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |            |
| 5. いずれもない                          | ⇒ 問10 へ    |

問9で「1.」または「2.」に〇をつけた方にうかがいます。

国・任意 問9-1 祖父母等の親族に、お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族が子育てに協力してくれて、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である             |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である      |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい        |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある   |
| 6. その他 ( )                            |

問9で「3.」または「4.」に〇をつけた方にうかがいます。

国・任意 問9-2 友人・知人に、お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 友人・知人が子育てに協力してくれて、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である             |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である      |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 ( )                          |

国・任意 問10 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(〇は1つだけ)

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問10-1 へ | 2. ない ⇒ 問11 へ |
|--------------------|---------------|

国・任意 問10-1 問10で「1. いる/ある」に〇をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも)

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 1. 祖父母等の親族    | 2. 友人や知人          |
| 3. 小学校教諭      | 4. 放課後児童クラブなどの指導員 |
| 5. 近所の人       | 6. 子育て支援施設(児童館等)  |
| 7. 保健所・保健センター | 8. 民生委員・児童委員      |
| 9. かかりつけの医師   | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 ( )   |                   |

母親の就労状況についてうかがいます。(父子家庭の方は、このページの記入は不要です)

国・必須 問11 母親の就労状況について(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親の就労状況(Oは1つだけ)

- |                                      |           |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない      | ⇒ (1) -1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である      |           |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |           |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |           |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない             | ⇒ 問13へ    |
| 6. これまで就労したことがない                     |           |

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

国・任意 (1) -1 (1)で「1. ~4.」(就労している)にOをつけた方にうかがいます。1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を( )内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてご記入ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり ( )日 1日あたり ( )時間

国・任意 (1) -2 (1)で「1. ~4.」(就労している)にOをつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。時間は、必ず(例)08時~17時のように、24時間制で( )内に数字でご記入ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時間 ( )時 ~ 帰宅時間 ( )時

国・必須 問12 問11の(1)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)にOをつけた方にうかがいます。  
フルタイムへの転換希望はありますか。(Oは1つだけ)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある  |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望      |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい  |

国・必須 問13 問11の(1)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」にOをつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つにOをつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

- |                                    |           |                         |   |
|------------------------------------|-----------|-------------------------|---|
| 1. 今は子育てや家事などに専念したい                | →希望する就労形態 |                         |   |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい |           |                         |   |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい            |           |                         |   |
|                                    | (         | ア. フルタイム                | ) |
|                                    |           | イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |   |
|                                    |           | →1週あたり( )日 1日あたり( )時間   |   |

父親の就労状況についてうかがいます。(母子家庭の方は、このページの記入は不要です)

国・必須 問14 父親の就労状況について(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 父親の就労状況 (〇は1つだけ)

- |                                      |           |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない      | ⇒ (1) -1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である      |           |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |           |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |           |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない             | ⇒ 問16へ    |
| 6. これまで就労したことがない                     |           |

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

国・任意 (1) -1 (1)で「1. ~4.」(就労している)に〇をつけた方にうかがいます。1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を( )内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてご記入ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり ( )日 1日あたり ( )時間

国・任意 (1) -2 (1)で「1. ~4.」(就労している)に〇をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。時間は、必ず(例)08時~17時のように、24時間制で( )内に数字でご記入ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時間 ( )時 ~ 帰宅時間 ( )時

国・必須 問15 問14の(1)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に〇をつけた方にうかがいます。  
フルタイムへの転換希望はありますか。(〇は1つだけ)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある  |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望      |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい  |

国・必須 問16 問14の(1)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に〇をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに〇をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

- |                                     |                         |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 1. 今は子育てや家事などに専念したい                 | →希望する就労形態 ( )           |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが ( )歳になったところに就労したい |                         |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい             |                         |
| →希望する就労形態                           | ア. フルタイム                |
|                                     | イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
|                                     | →1週あたり ( )日 1日あたり ( )時間 |

宛名のお子さんの、放課後の過ごし方についてうかがいます。

**国・必須** 問17 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）

また、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）17時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・児童センター ※1	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. 放課後子ども教室 ※2	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※1 児童館・児童センターで行う放課後児童クラブを利用している場合は「5.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

**国・必須** 問18 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）17時のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・児童センター ※	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
6. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

**国・任意** 問19 問17または問18で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（（1）（2）それぞれに○は1つだけ）また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

**(1) 土曜日**

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	（ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

**(2) 日曜・祝日**

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	（ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

**国・任意** 問20 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。（○は1つだけ）また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	（ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

**宛名のお子さんの、地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。**

**国・任意** 問21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものはありますか。事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい (利用を続けたい)
①青少年センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②児童館・児童センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③中央子ども家庭センター 洲本分室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④家庭児童相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保健センターの情報・相談 サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥洲本市子育てまっぴゅっぴ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ



宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

国・必須 問22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問20-1へ 2. なかった ⇒ 問21へ

国・必須 問22-1 宛名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	( ) 日
イ. 母親が休んだ	( ) 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	( ) 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	( ) 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	( ) 日
カ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 日
キ. その他( )	( ) 日

⇒ 問22-3へ

問22-1で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

国・必須 問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ( ) 日 ⇒ 問23へ  
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問23へ

問22-1で「ウ.」から「キ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

国・任意 問22-3 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(○は1つだけ)「ウ」から「キ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても( )内に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ( ) 日 ⇒ 問23へ  
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問22-4へ

国・任意 問22-4 問22-3で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない  
3. 休暇日数が足りないので休めない 4. その他( )

宛名のお子さんの不定期の一時預かり等の利用についてうかがいます。

**国・必須** 問23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）もご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. その他（ ）	（ ）日
4. 利用していない	

⇒ 問24へ

問23で「4. 利用していない」と回答した方にかかっています。

**国・任意** 問23-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                           |                                   |
|---------------------------|-----------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない            | 2. 利用したい事業が地域にない                  |
| 3. 地域の事業の質に不安がある          | 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い             | 6. 利用料がわからない                      |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない | 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない            |
| 9. その他（ ）                 |                                   |

**国・必須** 問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期就労等で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	（ ）日
ウ. 不定期の就労	（ ）日
エ. その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない ⇒ 問25へ	

**国・必須** 問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業）	（ ）泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ. 子どもを同行させた	（ ）泊
	オ. 子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ. その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

問25で「1. あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。  
⇒ア. 以外を選択した方は 問26へ

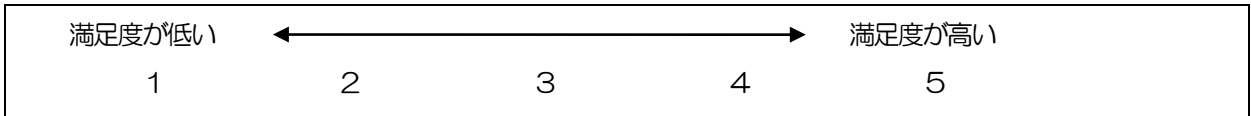
**国・必須** 問25-1 その場合の頼みやすさはどの程度でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 頼みやすい                      2. どちらかというとな頼みにくい                      3. 大変頼みにくい

市・独自 問26 市に対して、どのような子育て支援の充実を期待していますか。(〇はいくつでも)

1. 児童館・児童センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実
2. 子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所の整備
3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備
4. 保育園の充実
5. 幼稚園の充実
6. 幼稚園と保育施設の機能を併せ持った認定こども園の設置
7. 保育園や幼稚園にかかる費用負担の軽減
8. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育の促進
9. 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制の整備
10. 乳幼児医療費の助成や児童手当などの充実
11. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮
12. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ
13. 子育てについて学べる機会の充実
14. その他( )

国・任意 問27 お住まいの地域における子育て環境や、支援への満足度について、あてはまる番号1つに〇をつけてください。



国・任意 問28 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。